

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京香食品株式会社(仮称)木津川工	階数	地上1F
建設地	京都府木津川市城山台2丁目2番4	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	8人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年4月 予定	評価の実施日	2019年4月22日
敷地面積	14,698 m ²	作成者	塩見はとこ
建築面積	4,210 m ²	確認日	2019年4月25日
延床面積	4,202 m ²	確認者	藤井 正男



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超+

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	86%
③上記+②以外の	84%
④上記+	84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア= 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>京都府木津川市に計画される食品加工工場である。太陽光発電システムを搭載し、環境負荷の低減に配慮した建物である。</p>		その他 特に無し。
<p>Q1 室内環境</p> <p>開口部の遮音性能はT-2である。また評価対象室内では仕上げ材の2面に吸音材を採用している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>評価対象室内においては執務者に十分な屋外の情報を得られるよう窓が設置されており、天井高も2.7m以上である。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>積極的に緑化を計画した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>高効率設備の導入で省エネ性能に配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>再利用できるユニット部材を用いている。(OAフロア)</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>屋外広告物照明は行っていない。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される